

はんじょう
繁昌節
(本調子)

1. だんじゅ^{とうゆ}豊まりる^{さきだ}崎枝^{すいま}ぬ島や^{くがにむるい}さ^{くさ}黄金森^た後^{まい}でい^たスリ^{まい}田^{まい}ぶ^{まい}く^{まい}前^{まい}なし

(イヤマシ^{うやきはんじょう} 富貴^{はんじょう}繁昌^{はんじょう}まさる^{はんじょう}繁昌^{はんじょう}
カツイマタイヤマシ)

2. 作^{ついく}てい^{みぬ}実^いら^かしゃ^{ひと}る^{ひと}稲^{ひと}刈^{ひと}ゆる^{ひと}人^{ひと}や^{ひと}ヨー^{ひと}ウ^{ひと}ネ^{ひと}

若^{わかむん}者^{わかむん}ぬ^{わかむん}ま^{わかむん}ぢ^{わかむん}り^{わかむん}ス^{わかむん}リ^{わかむん}さ^{わかむん}ら^{わかむん}ば^{わかむん}さ^{わかむん}ら^{わかむん}ば ()

3. 崎^{さきだ}枝^{みやらび}美^{みじゆ}童^{みじゆ}や^{みじゆ}水^{みじゆ}故^{みじゆ}い^{みじゆ}が^{みじゆ}や^{みじゆ}ゆ^{みじゆ}ら^{みじゆ}ヨー^{みじゆ}ウ^{みじゆ}ネ^{みじゆ}

色^{いるすいがた}姿^{いるすいがた}う^{いるすいがた}ち^{いるすいがた}ゃ^{いるすいがた}て^{いるすいがた}い^{いるすいがた}ス^{いるすいがた}リ^{いるすいがた}な^{いるすいがた}だ^{いるすいがた}る^{いるすいがた}美^{ちゆ}ら^{ちゆ}さ ()

名を馳せる崎枝村は
後ろに黄金森が繁り
前には田が広がっている

稲を作り実らせ刈るのは
みな若者たちだ そうしよう

崎枝村の娘は水のせい
みな艶やかで美しい

<解説>

石垣島崎枝村の土地褒め歌。宴席でも歌われます。

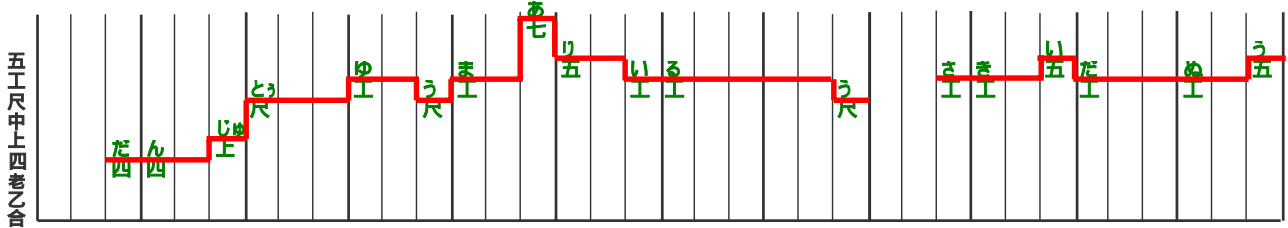
<八重山>

繁昌節 (本調子) 尺 = 尺# 歌: 合乙老四上尺工五七

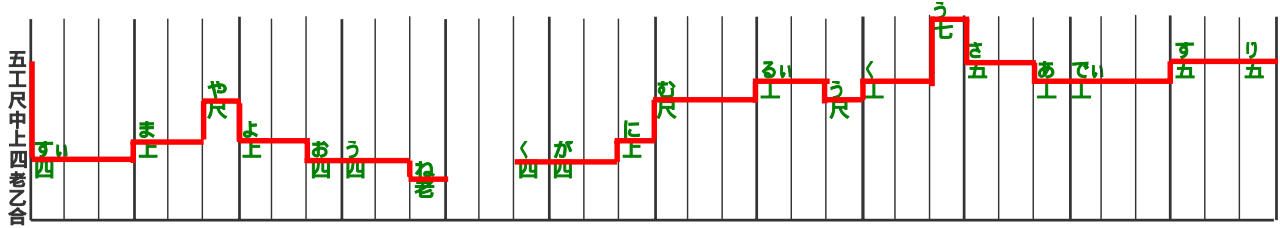
橋間から続く

四 老四 上尺 老工 五七 四七 五工 尺工 五四 老四 上尺 老工 五

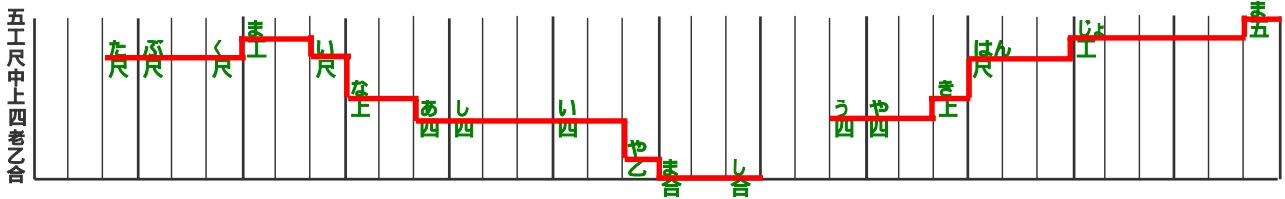
四 老四 上尺 老工 老工 七五 尺工 老工 五工 尺工 五工 老工 五
 だん じゅとつ ゆ うま あり いる う さき いだ め う
 ついく ていみ め うら あし ゃ ある う あ いに かゆ る が
 さき だみ や あら あび いや あ みじ ゆい が あ



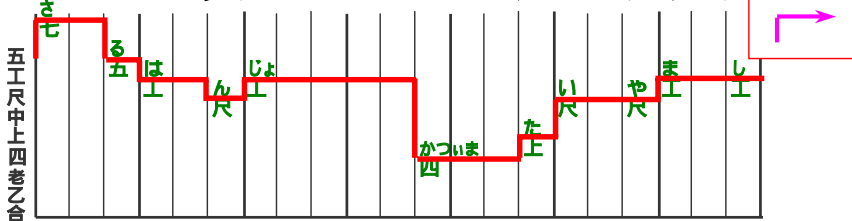
四 工上 尺上 老四 老四 工四 上尺 老工 老工 七五 尺工 老五 尺
 すい ま やよ おウ ネ く が にむ るい いく うさ あでい スリ
 ひ とつ やよ おおウ ネ わか る むん ぬ うま あぢ いり スリ
 や ゆ らよ おウ ネ いる すいが た あう う ちゃ あてい スリ



工 老工 五工 尺上 老四 老四 乙合 尺合 老四 上尺 老工 老工 五
 たぶ くま いな あし イ ヤマ シ ウヤ キハン ジョ マ
 さら ばさ あら あば
 なた るちゆうら あさ



七 五工 尺工 五四 老四 上尺 老工 五
 サ ル ハ ンジョ カツイマ タイ ヤマ シ



1. だんじゅ豊まり崎枝ぬ島やヨーウネ 黄金森後ていスリ田ぶく前なし (イヤマシ 富貴繁昌まさる繁昌 カツイマタイヤマシ)
2. 作てい実らしやる瀬刈ゆる人やヨーウネ 若者ぬまざりスリさらばさらば ()
3. 崎枝美童や水故いがやゆらヨーウネ 色姿うちていスリなだる美らさ ()